

The true cost を見て 「おかしい!」と思ったこと 2020.9.10

[消費者]

- ・パーティのたびに服を買う
- ・似合わなければまた新しいものを買えばいいという考え
- ・毎日新しい服が届くのに着るものがない
- ・着もしない服を買うこと
- ・物質的に満たされていれば幸福という考え
- ・裕福だと思って実際に服を買っても実際には貧しくなっていて企業だけが得をしている

- ・アメリカだけで年に1100トンの衣類が捨てられている
- ・チャリティに服を寄付するのはいいことをしているという認識

[縫製工場の労働者の置かれている状況]

- ・ビルの崩壊 死者
- ・安全でないとわかっていたのに戻されて多くの人が犠牲に
- ・人命と環境が軽視されている
- ・不当、理不尽な暴力
- ・日給3ドル
- ・利益はあるのにそれが労働者に行かない
- ・同じ仕事量でも同じ仕事でも国によって対価が違う
- ・低賃金 + 安全でない環境
- ・リスクは1番下の立場の人が負うことになる
- ・しわ寄せは弱者のところに来る
- ・親が子を手放さなければならない環境
- ・労働者が雇い主の道具になっている
- ・「労働者は経営者を尊敬して従うべき」という考え
- ・格差
- ・自分から遠い人の惨状は見え、自分の利益しか見えていない

[アパレル企業]

- ・利益だけを追求
- ・経営者は生産者のことは考えていない
- ・人の犠牲はいとわないという考え
- ・自ら働きに来ているのだから・・・という考え
- ・「彼らの中ではまだいい仕事」という発言

- ・他人事のように発言している人
- ・「私たちは作る場所を見ていない」という発言
- ・格差を肯定
- ・格差を作ることで儲けを出している
- ・時給 3 ドルを当然と思っている人がいる
- ・時給 3 ドルを正当化
- ・自分から遠い人の惨状は見え、自分の利益しか見えていない
- ・20 年前の400%の服を作っている

[綿花を生産する現場 皮、合成皮革の作業現場]

- ・モンサント
 - ・種子を独占し、貧しい農家を買わせている
 - ・10 年で80%の綿花が遺伝子組み換えになった
 - ・綿花の生産に化学薬品 ここまでして安く生産しなければならない
 - ・大量の農薬散布
 - ・土への影響
 - ・窒素肥料 Btコットン 殺虫剤 ⇒ 人体への影響
 - ・土地に1700%の借金 ⇒ 差し押さえて企業のものに
-
- ・環境への影響を考えていない
 - ・生命線となっている川を汚染
 - ・化学物質の環境や川への悪影響
 - ・土地が工場のように扱われている

[衣類のゆくえ]

- ・ハイチに何千枚もの古着が・・・
- ・寄付された服の10%しか古着屋では売れない
- ・いらぬ服は第3世界に送られてくるがそこでも消費できない

The true cost を見て・・・

- ・安い服の裏側には低賃金で働かされている労働者がいる
- ・服のせいで他国で苦しんでいる人がたくさんいる
- ・物質主義、価格で判断していること 物質的に満たされて幸せという考えを見直して
- ・服を買ってもすぐ捨てない 大切にしようと思った
- ・「今後着ていく」と確信した服だけを買おうと思った

- ・生産者のことをもっと多くのブランドが考えるべき
- ・探求で服を作ろうと思っていたのでいろいろと考えるきっかけになった
- ・自分には無関係、普段全く興味を持たない分野だと思った。こういうものを授業で見て、少しでも考える機会を持つのはよいと思った。
- ・自分が来ている服は誰かが苦しんだりしてできているんだと感じた自分には何も出きないが日々このことを思って生活していけたらいい。
- ・企業の独占
- ・ファッション=環境汚染
- ・ファッション業界が石油産業の次に環境破壊をしているとは驚いた
- ・問題山積み 解決不可能と感じた。具体策が必要
- ・物事の裏側には表には見えない苦勞、犠牲があつて世界がまわっている
- ・理不尽なことたくさんある いろいろ知っていきたい
- ・GM (遺伝子組み換え作物) の映画を見た、つながった
- ・深刻な問題
- ・いかに自分は恵まれているかがわかった
- ・フェアトレードだとお金がかかりすぎちゃう
- ・フェアトレードにすることは大切。だけど貧しい人たちにとって安く手に入る手段も必要
- ・人はオーガニック食品は気にするけど服は気にしないという言葉が印象的だった
- ・僕たちが今の値段で服を買うためには低賃金で働いている人がいる
- ・まともな賃金を払うと価格が上がる。生活に支障をきたす人もいるのでは？
- ・人類が平等を実現できるとは思はないが過剰な消費で地球環境が壊れ、多くの人が苦しんでいるのはおかしい。人は痛い目に合うまで行動しないが今起きていることは痛い目に合ってからでは遅い
- ・これらの問題を解決するのはとても困難。これは人間心理や資本主義によってかねを得るためにしてきたことの末路だろう。自分がないかを変えられるとは思はないが、加担したくない。これからの生活でミニマリストをもとに生きていこうと思う。ただものを少なくするだけでなく自分の持っているもの、行動、思想に対し無駄がないか考え続けることそして意識し続けること
- ・化学薬品の影響、遺伝子組み換えの人への影響、労働者の不当な扱いを現地で調べたい
物質主義から脱却しないと